

# 市議会だより

第**166**号  
2014年6月5日

～3月定例議会～

会期：平成26年3月3日～平成26年3月28日



▲第12回ハーリー由来まつりにて祈願をする4自治会のノ口の皆さん

目次

一般質問 (赤嶺 勝正 議員・赤嶺 一富 議員) …… 2P	一般質問 (金城 吉夫 議員・瀬長 宏 議員) …… 11P
一般質問 (仲田 政美 議員・儀間 盛昭 議員) …… 3P	一般質問 (新垣 亜矢子 議員・大田 正樹 議員) …… 12P
一般質問 (亀谷 守之 議員・与那覇 清雄 議員) …… 4P	平成26年 第2回豊見城市議会定例会審議結果…13・14P
一般質問 (當銘 保之 議員・徳元 次人 議員) …… 5P	平成26年 第2回豊見城市議会定例会(3月議会) 審議事項…15P
一般質問 (比嘉 秀雄 議員・宜保 安孝 議員) …… 6P	無料低額診療事業等の保険薬局への拡充を求める意見書…16P
一般質問 (瀬長 美佐雄 議員・山川 仁 議員) …… 7P	編集後記 …… 16P
一般質問 (照屋 つぎ子 議員・照屋 眞勝 議員) …… 8P	
一般質問 (大城 吉徳 議員・佐事 安夫 議員) …… 9P	
一般質問 (赤嶺 吉信 議員・外間 剛 議員) …… 10P	

\*詳しい内容についてはホームページをご覧ください。

# 一般質問

## 宜保晴毅市長2期目出馬について



赤嶺勝正 議員

### 問

市政施行後本市をとりまく社会状況が大きく変化する中、前金城豊明市長の行財政改革により本市は全国都市成長力ランキング「東



宜保はるき市長二期目出馬

すのではなく、どうしたらできるのかを徹底工夫し、市民に役立つ場所が市役所、市民の声を聞き、サービス業、豊見城市の意識を共有し、明るく元気なでやる

### 答

市長 行財政改革につきましては引き続き、できない理由を探

洋経済新報社（本社東京）で常に上位にランクされ発展してきました。行政の安定なくして豊見城の発展はなし、さらなる発展を目指すため宜保晴毅市長は、2期目出馬なさるか伺います。

気に満ち、開かれた市役所づくりに邁進します。安全・安心、協働、そして均衡のとれたまちづくりについては、ハード面の整備促進と、ソフト面の充実として、より重要な自治会をはじめとする各種組織、団体の組織率向上と活性化を推進します。そこで私を支える後援会、与党議員の皆様、家族に出馬の意向を伝えたいところ、協力していく旨の返事をいただきました。それを受け私は、豊見城市を「住んで良かった！住んでみたい、全国

No.1の住みたいまちにする」ビジョンを実現するため、今年10月に執り行われます豊見城市長選挙に出馬する決意をいたしました。市民、職員、そして本日傍聴に来られました同志の皆様には、この場をおかりして目的達成に向けて、これからもお力添えを賜りますようお願い申し上げます。赤嶺勝正議員への答弁といたします。（なお全文については、議会議事録を見てください。）

## 道路行政について



赤嶺一富 議員

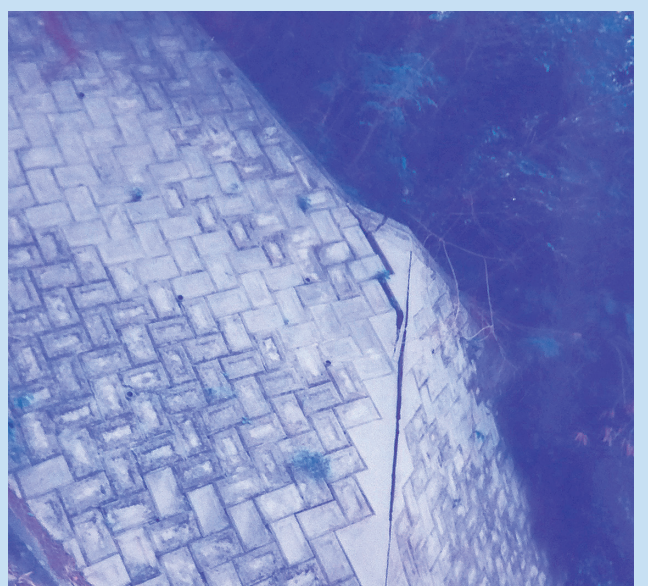
### 問

一括交付金の活用が叫ばれている環境の中で、今回の一括交付金の整備について、①豊見城ニュータウン地

内175号線の整備についてお伺いいたします。②真玉橋団地内の生活道路の整備事業についてお伺いいたします。③桜ヶ丘ハイッス地内の市道111号線、市道112号線の整備事業についてお伺いいたします。

内の擁壁亀裂対策にかかるとの事業採択については、沖縄県と平成26年度災害防除新規事業として当該擁壁部分の危険除去を強く訴え、採択に向けての要望ヒアリングを平成25年5月、同年10月の二度にわたり実施してきました。事業採択については、平成26年4月上旬ごろ判明すると思慮されております。市道175号線の800万円の予算計上の中身といたしましては、実施設計、委託業務を予定しております。②真玉橋団地内における一部区間の生活

道路の整備については、平成26年度初旬ごろに工事発注を行い26年9月完成予定で取り組んでいる状況でございます。総額で680万円を予定しております。③桜ヶ丘ハイッス地内の市道111号線、市道112号線の整備については、平成26年度初旬ごろに工事発注を行い、平成26年9月下旬ごろ完成予定で取り組んでいる状況でございます。桜ヶ丘ハイッスの2路線の整備総予算につきましては、650万円の予定をしております。



危険すぎる擁壁：豊見城ニュータウン地内 175号線

# 市役所庁舎建設について



仲田政美 議員

## 問

東日本大震災から3年、地震・津波によって被災された方々の救援に全力で当たらない限り、行政自体が被災してしまったという教訓を、今後どう生かし、また災害時における行政機能の確保はもとより、避難所としての機能も兼ね備え、より確かな防災・減災の備えを求めていくならば、庁舎建設の立地は大変重要な



市民の夢と希望がある豊見城市役所を!!  
新体制及び庁舎建設審議会のもと、新庁舎の位置や導入する機能、施設規模等を取りまとめる

## 答

経済建設部参事監  
①平成26年度企画部に庁舎建設課を新設する予定。

問題であると考えます。本市は、東日本大震災を受け、国が創設した「緊急防災・減災事業債」を活用し、新庁舎建設に取り組むとしています。①いつごろ着工し、完成はいつごろを予定しているのか、庁舎建設の概要をお伺いします。②防災・減災の観点から高台へ建設する考えはないかお伺いします。③庁舎建設審議会に女性を登用する考えはないかお伺いします。

# 市民生活向上に力尽せ!



儀間盛昭 議員

## 問

今年の予算要求を12月20日、市政各分野に具体的提案をした。「暮らし福祉医療」33項目。「農水産商工」で16項目。「道路生活環境整備」19項目。「教育文化スポーツ」27項

今年度の予算要求を12月20日、市政各分野に具体的提案をした。「暮らし福祉医療」33項目。「農水産商工」で16項目。「道路生活環境整備」19項目。「教育文化スポーツ」27項

新庁舎建設基本構想を策定。②新庁舎の位置は津波対策の観点から、被災しない地域、高台への移転が必要。また市民の利便性や早期実現性、建設コスト等を考慮の上、決定していきたい。③ご提案のとおり女性委員の登用は、前向きに検討したい。

- ・伴う拡充について。
- ・体育館ネーミングライツについて。
- ・「とみぐすくの日」の制定について。
- ・子ども医療費、通院分
- ・那覇空港自動車道桁下利用について。
- ・大型画面の電子広告パネルや広告塔の設置。
- ・豊見城市と北部間へ鉄軌道敷設を国や県へ要請。

## 答

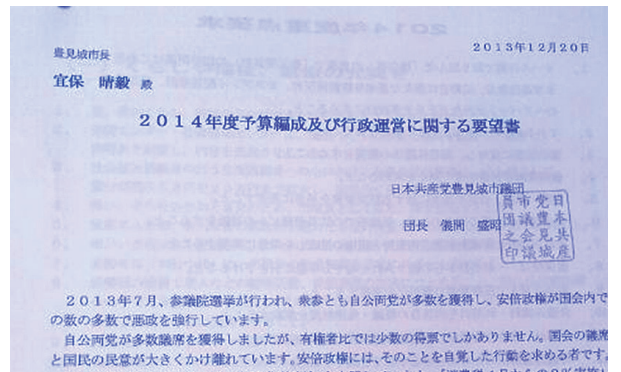
目。「平和行政推進」5項目。「憲法を地方自治に活かす」7項目の提案を行なった。さらに総括し26項目の重点項目について、市長任期最後の予算提案議会で伺う。※質問が多岐にわたりますので、答弁の中から抜粋し、掲載します。

## 答

経済建設部長  
遊漁船待合所設置を進める。鮮魚直売店との複合施設実現に向けた調整したい。避難タワーとの併設の予定はない。

## 問

防災対策として、与根漁港周辺に高台の避難所が必要。無ければ行政努力で実現すべき。お魚センターは複合施設にすべき。



新年度予算要望書を提出

空港民間専用化は現実的に難しい、増設滑走路で騒音軽減が図られる。  
・防災避難ビル建設は那覇市の整備計画があるの、調査する。・国保引き下げに一般会計繰り入れは非常に厳しい。・上田保育所について児童館等複合施設の活用等、今後総合的に判断したい。  
・学校用務員の再配置する考えはない。・上田分離校開校までに不発弾対策終了せよについて県と連携を図り、取り組む。  
・学校クーラー設置について、取り組んでいる。  
豊見城中は建て替えも検討

・住宅リフォーム制度導入は厳しい。農振白地地域に市独自の制度創設し有効な土地利用を図ることにについては困難である。  
・自治会防犯灯はLED 1灯3万円補助する。住宅リフォーム制度導入は厳しい。農振白地地域に市独自の制度創設し有効な土地利用を図ることにについては困難である。

# 施政方針について



亀谷守之 議員

## 問

協働と交流によるまちづくりの中で、「地域を元気にする」とみぐすく「んちゅ」を実施とある。具体的にどのようなことを実施するか。



豊見城団地南自治会土砂災害現況

市民健康部長 自治会、地域、

児童家庭課長 平成26年度から導入予定の認証保育園は、市が独自に認定する保育園で、県の指導監督基準を満たし証明書の交付を受けている認可外施設の中から3園程度を認定したい。認定さ

れた保育園には、働く全職員の処遇改善を図る補助金の交付を検討している。また、待機児童となった児童が認証保育園に入園した場合は、保護者の負担軽減を図るため、認可保育園に入園した場合の保育料との差額を減額することも検討している。

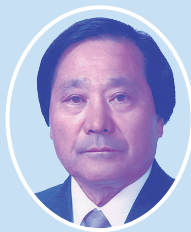
土砂災害対策について 豊見城団地南自治会北側の土砂災害について、県から次年度に対策工事を実施する

目的の説明があつたが、その後の進捗状況を伺う。

道路課長 事業主体である県南部土木事務所へ確認したところ、平成26年1月20日付で急傾斜地崩壊危険区域指定がなされたことから、平成26年度に調査設計業務を発注し、工事着手も年度内実施に向けて取り組んでいくとのことでありました。

◎その他の質問 カラスの駆除について。交通安全対策について。

## 東部地区活性化策で歴史ある長嶺城跡整備活用



与那覇清雄 議員

①東部地区における長嶺城跡を中心とする公園整備に取り組む必要があると思うが

後継事業として取り組んで欲しいのですが。

都市施設課長 豊崎総合公園全体の完成は、平成27年度の予定となっております。当該公園が全面供用開始された場合でも本市の目標とする1人当たり公園面積には到達できないことから、新たな公園整備は不可欠と考えてお

小学校英語活動 講師派遣事業について。

学校教育課参事 平成23年度より小学校においては新学習指導要領が全面实施さ



歴史ある長嶺城跡を整備し有効利用実現！

# 公正、公平で弱者目線の行政課題解決を図れ



當銘保之 議員

## 問

障害のある児童生徒への特別支援教育については、児童生徒一人ひとりに合った特別支援教育を行うため、必要に応じて特別支援教員を配置するとの施政方針がありますが、具体的に何名程度を配置する考えか示していただ

## 答

学校教育部長

平成25年度の特別教育支援員の配置状況を報告します。幼稚園は7幼稚園合わせて9名、小学校は7小学校で22名、中学校は3中学校で6名、全体で合計37名を配置しております。平成26年度の配置につきましては、今年度の実績を踏まえながら、学校の実態に合わせて配置していきたいと考えております。

## 問

生活と産業を支える都市基盤の整備についての施政方針で、新規要望路線として、

市道25号線、市道153号線、市道204号線、市道46号線、市道175号線の5路線の早期事業採択に向けて取り組むとのことでありま

すが、関係機関との現在までの協議調整状況、事業採択の目処はどのようになるか示していただきたい。

## 答

道路課長 施政方針

針についての平成26年度新規事業として、沖繩振興公共投資交付金事業の市道204号線、市道153号線、社会資本整備総合交付金事業の市道25号線、市道46号線、市道175号線の5路線を平成26年度新規要望の路線として

沖繩県と協議をしてまいりました。平成26年2月に内閣府一括配分に該当する市道204号線、市道153号線、市道25号線の3路線については、平成26年度新規地区として内定通知を受け当初認可ヒアリングを終えております。国土交通省計上分に該当する市道46号線、市道175号線の事業採択の可否については平成26年4月上旬ごろに判明すると思慮されます。

# 子どもたちがすくすく元気に育つ豊見城を目指して



徳元次人 議員

## 問

幼稚園教諭増員すべきにつがあるが、現場での職員不足が懸念される保護者の声も届いている。幼児期は生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な

幼稚園教諭増員すべき

のニーズに対応し

## 答

学校教育部長

今後、土曜日保育も含めて幼稚園教諭の処遇関係、体制につきましては市全体の職員体制も含めて、関係部署と調整をして対応していきたい。



虫歯ゼロで学力向上!!

その導入について意見交換を行うよう促したい。  
児童生徒県外派遣費について

## 問

補助対象期間や対象回数を改善すべきと指摘。見直しの進捗状況は。

## 答

学校教育課長

## 問

虫歯改善は学力向上に結びつくという説も多数ある。市立小中学校において虫歯予防のため、フッ素洗口導入に向けての見解は。

## 答

学校教育課長

南部地区歯科医師会と懇談する機会があった。フッ素洗口は方法が簡単で費用もあまりかからず、高い虫歯予防効果があることから、沖繩県や歯科医師会もフッ素洗口を推進しているという。豊見城市の学校へも導入を検討してほしい。各学校に対し、学校保健委員会等の機会に専門家や保護者、先生方

## 問

平成26年度中でもスタートできるように取り組んでもらいたい。

## 答

教育長

予算の確保もできるのであれば、年度途中でも実施していきたい。  
◎その他の質問  
・中1少人数学級について。  
・下水道等について。  
・陸上競技場トラック改修について。  
・本球場計画について。  
・市長公約について。

# 西海岸地域は、豊見城市の新たな成長エンジン



比嘉秀雄 議員

**問** 西海岸地区整備構想の実現に向けた①計画の推進体制②地区計画の導入③豊崎地区と与根地区を結ぶ市道286号線の延伸について伺います。あわせて、実現に向けた市長の決意を伺います。

**答** 都市計画課長 推進体制につき



市の西海岸地域は、那覇空港に近接し、広域交通の要衝

ましては、新たに都市計画部を設置し、計画の実現に取り組みます。地区計画の導入につきましては、市街化調整区域における地区計画ガイドラインを基本に西海岸地区にふさわしい地区計画制度について検討していきます。

**答** 経済建設部参事監 市道286号線の延伸につきましては、整備実現に向けてのような方策、事業手法があるのか前向きに検討してまいります。

**答** 市長 西海岸地域の整備構想として、地区計画の導入、市道286号線の橋梁や市道10号線の整備、そして物流や製造業企業誘致を考えており、その実現に向け全力で取り組んでいく決意であります。

## 学力向上に向けて

**問** 学力向上推進研究校の指定について、今後の施策展開を伺います。

**答** 学校教育課参事 授業改善に係る指導方法工夫改善研究指定校事業を通して教職員の授業力を高め、児童生徒の学力向上を図っていきたくと考えております。

**問** 景観資源は貴重な財産 景観行政の実施までに予定される

**答** 景観計画の策定、景観法に基づく県との協議、景観条例の制定の時期について伺います。

**答** 都市計画課長 平成26年度に、景観計画の素案を策定し、景観法に基づく沖縄県との協議を行い、景観行政団体への移行を予定しております。平成27年度は景観計画をもとに、景観条例の制定、ガイドラインの策定を目指しております。

## 子ども達の『心のサイン』を見逃すべからず…



宜保安孝 議員

**問** 家庭訪問の意義として目的について伺う。

**答** 学校教育課参事 家庭訪問の意義は、家庭と学校での子どもの様子を情報交換す

ることによって、子ども理解の手だてとして役立て、家庭と学校との間に相互理解と相互信頼を築き、学校や家庭、地域における諸教育活動に役立てられることにあると考えております。家庭訪問の目的として教師の側から見ると、家庭での子どもの良さと課題を把握し、今後の学校教育活動



市道25号線(上田一渡嘉敷)の拡張工事が採択されました。

**問** 農道70号線(保栄茂)について

**答** 経済建設部長 平成26年度予算に農道70号線の概略設計を計上し、補助事業導入に向けて取り組む。

**問** 地域住民の切なる願い 市道25号線(上田)の整備計画について伺う。

**答** 経済建設部長 計画総幅員12mで両側2.5mの歩道、7mの車道設置を行う計画となっている。

**問** パヤオ直売所について

**答** 設計委託料が計上されているが中身について伺う。

**答** 経済建設部長 一括交付金を活用し、与根漁港への鮮魚直売所を含めた複合施設の設定も検討している。

◎その他の質問

**答** 学校教育課参事 家庭訪問の意義等も十分学校と調整していく。  
・とよみ幼稚園の芝生化試験について。  
・保栄茂ガラの大雨時の氾濫について。

# 地震や津波、台風等 複合災害の備えを万全に



瀬長美佐雄 議員

## 避難困難者の援助強化を

**問** 高齢者など自主的に避難が困難な皆さんの掌握と避難計画、豊見城市の状況を伺う。

**答** 総務課長 災害時要援護者対策の全体計画の策定には至って



防災マップを活用し、災害に備えましょう

## あらゆる事態想定し対策

**問** ①台風時の地震や津波が夜間に発生した時に豊見城市の防災計画は台風等との複合的な事態に備える計画になっているか。②全国の先進地は避難訓練を夜間に行い、避難所の演習等

行っている。専門家や専門機関と連携し具体化できているか伺う。

## 答

総務課長 台風と他の災害が同時に発生した場合の対応は大変難しくなると思います。他市の取り組み等も参考に研究していきます

## 地域環境整備

**問** ①豊見城ニュータウン地内の擁壁亀裂対策工事の促進、見通し伺う②市道118号線整備と安全対策の強化を伺う。

道路課長 ①事業採択の可否は平成26年4月上旬に判明する



山川 仁 議員

# 市民からの要請・陳情等の 処理方法について

**問** 市民にとって、要請書や陳情書等は切実な思いで市長部局や議会へ提出されたものであります。①議会で採

択され、市当局が検討し、問題を解決しなければならぬ過去3年間の処理件数と処理済件数を伺う。②処理を総括する担当部局はどこか伺う。③市民にもっと分かり易く総括的な窓口等を設置すべきと思うが伺う。

## 答

道路課長 ①事業採択の可否は平成26年4月上旬に判明する②要整備路線と認識しているが事業化の目処が立たない状況。日常管理の範囲内で安全対策に努めたい。

## ◎その他の質問

- ・保育所待機児解消計画。
- ・学童クラブの家賃、母子父母世帯保育料補助を。
- ・豊見城グスク、真珠道(まだまみち)復元を。
- ・生活保護、移送費支給。
- ・自治会や各種団体育成。



市民の想いは、地域の実情を把握し、創意に富んだ処理を期待している。

## 答

総務課長 ①3年間合計件数が23件、そのうち処理済件数が10件となっております。

②議会で採択された要請や陳情は、総務部総務課で処理を総括しております。③現在、このような仕組みが確立されていないことから、今後は事務の流れ、対応のあり方について検討し、市として一元的に状況を把握し、対応ができる仕組みを構築していきたい。

## 問

豊見城趾公園のグスク保全ゾー

## 答

経済建設部参事監 検討委員会の中では議論はしていません。そして、グスク時代の新たなシンボルとなるものは造らないと判断をしたところです。また、野戦病院跡跡周辺は現在安全性を確認した上で公開の有無について検討を今後行っていくエリアとして位置づけていきます。

## 答

企画部長 市ホームページでの意見聴取や市広報誌での告知を行うとともに、糸満市とのさらなる連携を含め関係機関への要望・要請を行ってまいります。



障がい者の立場で改善を

# 医療費に比べ負担重い 国保税の引き下げを



照屋つぎ子 議員

**問** 市民の命・健康にかかわる問題で、市民が払いやすい状況に改善することは市長の責任。沖縄県下11市で一番高い国保税負担を解消することは、市長任期最

後の仕事として実行を求め。①市の医療費世帯当たりは全県全市で何番目か。②世帯当たり5千円軽減の試算額は。③当初繰り入れで軽減の考えは。④医療費低額、無料診療の普及、薬価制度化までの市の助成を求め。⑤高額医療費貸付制度の改善を求める。「税の滞納がないこと」の条件改善を。

## 答

国保年金課長

①医療費は

世帯当たり全県で11番目、市都で3番目。1人当たりでは、17番目、市都で5番目。②仮に全世帯5千円軽減すれば、4千263万円となる。市長 ③優先順位を考えて組んだ予算で、当初繰り入れは非常に厳しい現状。④国保法44条の活用を行う。

## 市民健康部長

⑤高額貸し付けの件は、母子家庭で支払いが苦しくて払えないという事例があった。保険税滞納イコール貸付認定証交付をしない、ということではない。窓口等で事情を確認し貸付制度を実施します。

## 上田保育所の跡利用は

## 問

検討委を立ち上げ、建て替えて保育所、児童館など複合施設を建設し、上田地域の子育てセンターとしての利用を求める。

## 答

児童家庭課長

上田地域の子育てセンターとしての活用など今後いろいろな観点から検討していく必要がある。

## 問

障がい者の立場で改善を 県条例が施行、その具体策を伺う。

## 答

福祉部長 スロープの設置について、平成26年度中に検討し、対応できるものと考えてます。

# 豊見城活性化のカギは 外国人を受け入れる覚悟だ



照屋眞勝 議員

**問** 観光ボランティアガイド養成講座実施を評価する

受講対象者の募集については、日本語ができる事は絶対条

件だが日本語以外、外国語のできる人、豊見城市民でなくても本市近隣で優秀な人材であれば、老若男女を問わず幅広く受講させ養成する事が本市観光振興に直結すると思う。その内容を伺う。



異国人・異文化を理解する人となれ

市の歴史文化、観光施設等の魅力を伝える目的で

## 答

企画部長 研修内容については、おもてなしの心、観光ボランティアガイド心得、豊見城の魅力等について学ぶとともに、実施を通してガイドとして必要な知識やマナーを身につけてもらう事を目標にしている。実習は市内のホテル等でのインターンシップを通しての接遇実習や、グループで市内の観光施設や観光コースに実際に

出向き受け入れ体制、整備に対する意見交換や、新たに周遊コースをつくって実際にガイド役に

外国人や異文化を受け入れる啓蒙啓発を

## 問

「外国の文化に親しむ講座」の内容は?

## 答

生涯学習部長

平成24年度より、市内小中学生を対象に「夏休み子ども外国語教室と異文化交流」と題し講座を実施、米軍基地内児童と保護者との交流等をやってきており、さらに充実した内容で取り組めないか検討しているところです。



# 平成26年度事業のスタートに期待する



大城吉徳 議員

## 施政方針について

**問** 待機児童について、次年度は具体的に何名の解消を目指すのか伺います。

**答** 児童家庭課参事

次年度につきましては約100名の定員増を図る予定で、さらに認証保育園を3園認定し昨年策定しました市保育計画に沿って待機児童解消を図っていききたい。

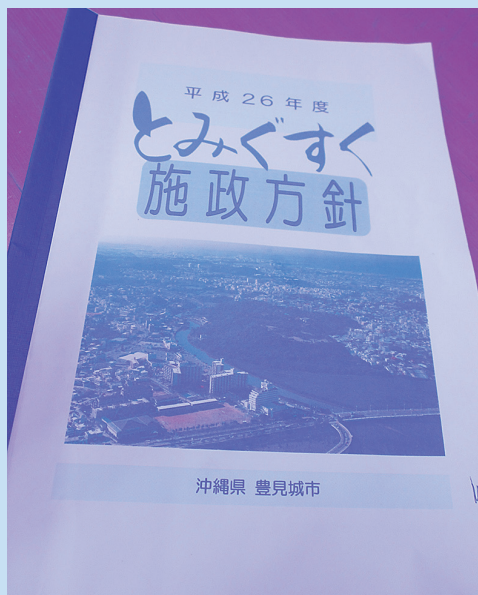
## 問

育てる農業用水整備事業の具体的な事業内容を伺います。

## 答

農林水産課長

この事業は、農業用水が不足している地域において農業用水を確保し、農産物の安定生産、生産農家の経営安定を図るため、農業者の組織する団体等が設置する共同利用の農業用水施設の設置費の一部を補助する事業です。現在、田頭、名嘉地地区から要望があり、事業実施に向けて取り組んでいます。また、今後他の地域においても



本市のさらなる発展を目指して

## 問

下原排水路浚渫・清掃等整備事業とあわせて、下原地域一帯の側溝も浚渫すべきと思うが見解を伺います。

## 答

経済建設部長

去年から浚渫を始めていますのですけれど、大きな排水路を中心に進めております。実際に年間80万円という多額の予算をつぎ込んでお

## 問

りますけれども、余りにも堆積土が多くて、目に見えるような形で効果が見えにくい状況ですけれど、担当部局としては、実施計画の中でさらなる取り組みを進めていきたい。

## ◎その他の質問

- ・がん検診事業について。
- ・饒波川周辺整備について。
- ・ふるさとハローワークの実績について。
- ・道路行政について。

# ゆたか小隣の不発弾処理は早急に実施を



佐事安夫 議員

## 問

ゆたか小(上田分離校)隣の不発弾処理で「県は9月発注が遅れ1月から取り組む」との答弁でしたがその後

## 答

経済建設部長

饒波川の旧河川

の対応について伺う。 敷の不発弾対策は、県で解決するようお願いしています。現在、谷口部分の未探査箇所を磁気探査を行っている。平成26年度に確認探査検討業務を発注し、その後工事を予定している。高安の不発弾は総事業想定で20億円が予定されており、1〜2年で対処できる内容でない。基本的に開校時には間に合わないと考え



「高齢者にやさしい都市」ガイドで高齢者及び住民に配慮したまちづくりに努め、活動を支援する情報の共有を図るネットワークです。本市も高齢化が進んでおり、将来を

## 問

高齢者にやさしい都市宣言」をする考えは。高齢者や大人が使える運動器具が公園に設置されていますが今後の計画は。

## 答

障がい・長寿課長

WHOが高齢化と都市の近代化に対応するため、屋外スペースと建物環境、交通機関、住宅等8つの基本方針で

## 答

経済建設部長

都市公園を中心に優先して整備し、市内自治会内にある小さな広場や公園には厳しい。 ◎その他の質問

- ・学校各階へ冷水器設置。
- ・就学援助制度の充実を。
- ・社協前道路の整備を。

# 低い地域に住む人たちの緊急避難施設について



赤嶺吉信 議員

## 防災行政について

**問** 与根地内に移設予定の豊見城中央病院の施設を緊急時の避難施設として活用できるような要請していく考えはあるか伺う。

**答** 総務課長 昨年当病院から地震や津



与根地内に移設予定の豊見城中央病院を緊急避難所に

年度から平成30年度、全体事業費が4億100万円、平成26年度は詳細設計委託業務を発注し、事業推進を図つ

**答** 道路課長 事業計

画期間が平成26年度から平成26年度、全体事業費が4億100万円、平成26年度は詳細設計委託業務を発注し、事業推進を図つ

## 道路行政について

**問** 市道204号線について市民が安全・安心で通行できる道路整備が必要であるとの観点から、次の点について伺います。①平成26年度に事業を実施する事業内容について伺います。②事業実施と地域住民や地権者に事前説明を行う必要があると考える。いつごろの予定か伺う。

波の災害時に災害拠点施設、避難施設として役割を果たしていきたい旨の回答を得ています。

市道204号線について市民が安全・安心で通行できる道路整備が必要であるとの観点から、次の点について伺います。①平成26年度に事業を実施する事業内容について伺います。②事業実施と地域住民や地権者に事前説明を行う必要があると考える。いつごろの予定か伺う。

ていきたいと考えています。説明会の時期につきましては、3月25日に実施予定となっております。

## 農業用水整備事業について

**問** 本市は、軟弱野菜(葉野菜)を中心とした都市近郊型農業が行われています。しかしながら、一部地域において、農業生産で最も重要な水不足により、計画的な安定生産ができない状況があると聞いております。①農業用水が不足してい

る地域の農業用水整備については、市の事業として整備していくべきと思うがその概要と整備計画について伺う。

## 農林水産課長

現在、田頭、名嘉

地区から要望があり、事業実施に向けて取り組んでるところであります。今後ほかの地域においても要望があり、要件が整えば事業実施に向けて取り組んでまいります。

# バランスのとれた豊見城市を...



外間 剛 議員

**問** 東部地域整備計画について①県道11号線拡張整備事業の関連事業について。②南斎場建設事業の関連事業について。③長期展望に基づく事業計画の有無を伺

う。

## 水道部長

①県道11号線拡張整備事業(真玉橋〜豊見城交差点)の関連事業である水道整備は国庫補助事業による配水管布設工事を予定。平成18年度から道路事業者と調整を進め、25年度に1千294mの工事を完了。26年度は根差部地区で約145mを整備する予

定で引き続き道路事業者と調整を図りながら進めて行く。下水道については車道に本管、歩道に枝線の布設がされており、拡幅工事に伴い既設歩道に敷設の枝管移設が必要になる。21年度の真玉橋地区の移設工事以来、工事はなかったが、26年度は根差部地区、それ以降は事業進捗に合わせ調整対応していく。

## 振興開発課長

②市道2号線の進捗状況は今年度、用地買収・物件補償、26年度は可能箇所からの工事着

## 経済建設部長

③東部地域整備計画について26年度実施計画で採択されている事業で説明すると、豊見城、高安の市道2・54・190・436号線、金良の41号線道路整備、根差部175号線災害防除事業、饒波川、谷口線街路事業、公園緑地事業として長嶺城趾一帯都市公園整備、高安地区公園緑地整備、金良、長堂の地方改善整備の東部地域の生活環境の改善や都市基盤整備に取り組み事業計画となっている。



八重瀬町から見た東部地区

手と事業進捗に努め、残り2路線については、市道2号線の進捗や整備の状況を見ながら、地域要望・城跡跡地利用計画等を踏まえ対応する考え。

# 市政の推進について



金城吉夫 議員

糸・豊清掃施設組合負担金の搬入量割制度の導入は

**問** 市長は、平成23年度の施政方針から

3年ぶりに、ごみ搬入量割制度導入に向け取り組みとして、時機到来と考

**答** 市長 これまで、糸満市、豊見城市、糸

豊清掃施設組合の三者でつくる三者協議会や、組合の正副管理者会議等に



業務推進に取り組む職員の熱意と心構えによりビジョンの実現を図る。

において協議や導入した場合のシミュレーションの提案等を行い、糸満市も搬入量割制度導入について理解をし、去る2月24日に開催された正副管理者会議において協議した

際、導入方法に関してのシミュレーションを本市から提案したところ、糸満市長から「このシミュレーションを踏まえ導入に向け議会に提案できるか検討していく」との回答を得ております。今後

も、ごみ減量化に繋がる搬入量割制度導入に向け取り組みでまいります。

**問** 市長の選挙公約について伺います。  
①待機児童は4月1日にゼロになるのか。②中学3年生までの医療費無料化はいつできるか。③



瀬長 宏 議員

## 一括交付金等も活用して市長は公約を守るべき！

あり、今後も多くの寄附がいただけるよう、引き続き広報誌やホームページでの呼びかけの充実

**答** 奨学金貸与を希望する学生は今後も増加することが予想され、育英資金の確保は重要な課題であります。ここ数年は育英資金の造成に向け

て広報誌やホームページでの寄附呼びかけが功を奏し、特に平成24年度は200万円を超える寄附、今年度は130万円余の寄附が

に実現するのか。④国保税の負担軽減はいつまでに実施する考えか。⑤自治会単位の行政懇談会は

何回開催されたのか。  
⑥「遊休農地をダイヤモンド畑に」と言っているが、市長就任前と現在の遊休農地の面積について

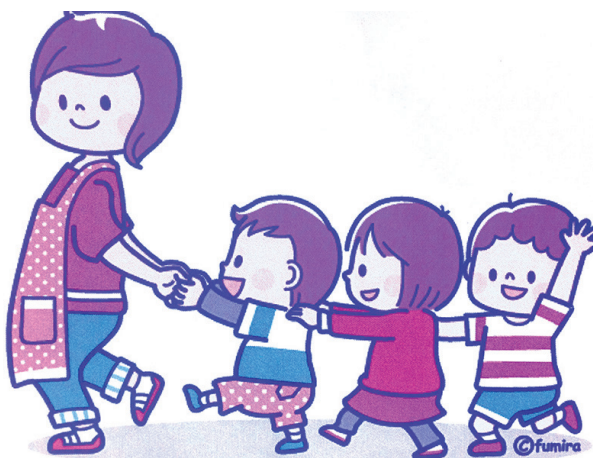
伺う。  
**答** 福祉部長 ①平成26年4月時点の待機児童数については、見

込みです。②医療費無料化については、本市の財政負担を考慮した場合、他に優先すべき事業があり、現段階では通院分無料化の年齢引き上げは厳しい。

学校教育部長 ③クレー設置につきましては、伊中と長中においては平成26年度に予定しておりますが、豊見城中学校においては、建て替え時期も含めた上で検討したい。

市長 ④国保税は、赤字解消のために市の財源から補填をして、負担軽減を図っています。

**問** 待機児童については新しい保育園をつくってこなかったというのが大きな失敗だったと思うんです。保育園を建設すべきだったという認識を持ってもらえるのか伺う。  
**答** 市長 法人認可園のご協力があつたから定数を増やしてきたと思っています。もし新園をどんどんつくる方策をやっていれば、こういう協力が得られたかどうかは大変疑問に思っています。



保育園に入れないう子がいっぱいいます。

秘書広報課長  
⑤行政懇談会は48自治会を3中学校区に分け開催しました。  
農業委員  
会事務局  
長 ⑥現在、市内全域の遊

# ワーク・ライフバランスは強い会社の経営戦略



新垣亜矢子 議員

**問** 男女共同参画は雇い主である上司が理解していなければ取り組む意味がない。ワーク・ライフバランスを取り入れると社員満足度を高め生産性を上げる優秀な人材が集まり定着する。男女共同参画都市

宣言をしたからこそ長期的視野で取り組みを浸透させなければならぬが、本市の企業経営者がどれほど理解しているのか、行政と商工会との連携、各企業がどのような取り組みをしているのか伺う。

**答** 市民健康部長  
ワーク・ライフ

バランスは理想だと思ふ。平成25年度も新講座で取り上げた。



男女共同参画で老若男女が助け合える住み良い街に！

**問** 何度も取り上げているが、公立幼稚園の保育

商工観光課長  
ほとんどの商工会員が小規模な事業所であるため、特に会員に対して事業の推進は行っていない。今後は連携を深め推進を行っていただければと考えている。

プログラムの中で、小学校入学前に読み書き計算の概念と長時間静かに聞く、集団の中で学びの姿勢を養うことが大事。公立幼稚園の担う役割を見直し、学力向上の底辺を支える幼稚園になってもらいたい。平成27年度給食開始・保育時間延長に開始に伴い、保育プログラムを見直し充実を図る必要があると考えるが見解を伺う。

**答** 学校教育課参事  
保育時間延長に

## 自治会の負担軽減に向けて一歩前進！



大田正樹 議員

**問** 前議会に引き続き質問します。防犯灯についてのどのような議論(検討)が行われたか伺う。

**答** 協働のまち推進課長  
課では自治会長

伴う保育カリキュラムの見直しは当然行わなければならない。小学校の入学に向けアプローチカリキュラムの充実を図っていくことも一つの保育実践の充実につながっていくと考えている。

●その他の質問  
・就学援助児童支援NPO法人エンカレッジの利用状況と進学実績、今後の事業計画と進学後のサポートについて。  
・地域コーディネーター配置について。

会を通して議論してまいりました。自治会の負担軽減を図るため、防犯灯の実態調査、LED化に関する情報提供、LED化した自治会の事例紹介を行い、防犯灯のLED化が自治会の負担軽減に資する事を確認し、平成26年度予算においてLED化に補助する事業を新たに提案したところです。



防犯灯のLED化ありがとう

**問** 防犯灯LED化は、素晴らしい前進だと評価します。補助内容を詳しく伺う。

**答** 協働のまち推進課長  
平成26年度実施

予定の防犯灯LED化補助は自治会既存の防犯灯(水銀灯または蛍光灯)からLED灯に変える際に、1灯あたり3万円の補助をするものです。年間120灯を目標に取り組んでまいりたいと考えています。設置場所や自治会の予算対応と状況に応じた補助制度を活用していきたい。

**問** 今回のLED化補助は自治会の負担軽減となり行政努力に感謝します。では新規防犯灯設置はどうなるか伺う。

対象となりますが、補助率が下がってきます。先ほど説明したように、自治会負担軽減が目的ですので、既存千700灯の防犯灯のLED化することを推奨していきたいと思ふます。

**問** 道路照明設置基準を設けられない理由を伺う。

**答** 経済建設部長  
社団法人日本道路協会が発刊する基準書を活用している。本市独自の道路照明設置基準を設ける計画はありません。

◎その他の質問  
・産業フェスタの成果と課題について。  
・観光振興等支援事業補助金について。

## 平成26年度 第2回豊見城市議会定例会(3月議会)審議結果

議案番号	《 予 算 案 》 件 名	経 過	結 果
議案第2号	平成26年度豊見城市一般会計予算	総務財政委員会付託	原案可決
議案第3号	平成26年度豊見城市国民健康保険特別会計予算	教育民生委員会付託	原案可決
議案第4号	平成26年度豊見城市後期高齢者医療特別会計予算	総務財政委員会付託	原案可決
議案第5号	平成26年度豊見城市下水道事業特別会計予算	教育民生委員会付託	原案可決
議案第6号	平成26年度豊見城市育英会特別会計予算	経済建設委員会付託	原案可決
議案第7号	平成26年度豊見城市農業集落排水事業特別会計予算	教育民生委員会付託	原案可決
議案第8号	平成26年度豊見城市土地区画整理事業特別会計予算	経済建設委員会付託	原案可決
議案第9号	平成26年度豊見城市水道事業会計予算	教育民生委員会付託	原案可決
議案第10号	平成25年度豊見城市一般会計補正予算(第6号)	経済建設委員会付託	原案可決
議案第11号	平成25年度豊見城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	経済建設委員会付託	原案可決
議案第12号	平成25年度豊見城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	即 決	原案可決
議案第13号	平成25年度豊見城市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	即 決	原案可決
議案第14号	平成25年度豊見城市育英会特別会計補正予算(第1号)	即 決	原案可決
議案第15号	平成25年度豊見城市土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	即 決	原案可決
議案第30号	工事請負契約の変更契約の締結について((仮称)上田分離校校舎新築工事(建築)(I工区))	即 決	可 決
議案第31号	工事請負契約の締結について(市道257号線橋梁上部工工事)	即 決	可 決

議案番号	《 条 例 案 》 件 名	経 過	結 果
議案第16号	豊見城市組織改革に伴う関係条例の整備に関する条例について	総務財政委員会付託	原案可決
議案第17号	豊見城市職員定数条例の一部改正について	即 決	原案可決
議案第18号	常勤特別職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	即 決	原案可決
議案第19号	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について	即 決	原案可決
議案第20号	豊見城市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について	即 決	原案可決
議案第21号	豊見城市公園条例の一部改正について	即 決	原案可決
議案第22号	那覇広域都市計画事業宜保土地区画整理事業施行条例及び那覇広域都市計画事業中心市街地土地区画整理事業施行条例の一部改正について	経済建設委員会付託	原案可決
議案第23号	消費税の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例について	即 決	原案可決
議案第24号	豊見城市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	即 決	原案可決

議案第25号	豊見城市水道給水条例の一部改正について	即 決	原案可決
議案第26号	豊見城市消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定について	即 決	原案可決
議案第27号	豊見城市社会教育委員に関する条例の一部改正について	即 決	原案可決
議案第28号	豊見城市民体育館建設基金条例の廃止について	即 決	原案可決
議案第29号	南部広域市町村圏事務組合の共同処理する事務及び南部広域市町村圏事務組合理約の変更について	総務財政 委員会付託	原案可決
議員提出議案第1号	豊見城市議会委員会条例の一部改正	即 決	原案可決

議案番号	《 その他議案 》 件 名	経 過	結 果
同意案第1号	教育委員会委員の任命について	即 決	同 意
同意案第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	即 決	同 意

議案番号	《 報 告 》 件 名	結 果
報告第1号報告	専決処分の報告について(一般車両破損に対する損害賠償の額の決定及び和解について)	報 告
報告第2号報告	専決処分の報告について((仮称)上田分離校校舎新築工事(建築)(2工区))	報 告
報告第3号報告	専決処分の報告について((仮称)上田分離校屋内運動場新築工事(建築))	報 告
報告第4号報告	専決処分の報告について((仮称)上田分離園園舎新築工事(建築))	報 告

議案番号	《 請 願 ・ 陳 情 》 件 名	経 過	結 果
請願第1号	2020東京オリンピック開会式アトラクションに沖縄伝統空手・古武道の出演要請についての請願	教育民生 委員会付託	継続審査
陳情第1号	陳情書	総務財政 委員会付託	審議未了
陳情第2号	道路管理者による市道の道路照明維持管理・整備について(陳情)	経済建設 委員会付託	採 択
陳情第3号	市道204号線拡幅整備と歩道の早期設置について要請	経済建設 委員会付託	採 択
陳情第4号	幼稚園児預かり保育の充実を求める陳情書	教育民生 委員会付託	採 択
陳情第5号	放課後児童健全育成事業の充実に関する陳情書	教育民生 委員会付託	採 択
平成23年 陳情第10号	保険料(税)の値上げに直結する国保「単位化」に反対する意見書採択を求める陳情書	教育民生 委員会付託	継続審査
平成24年 陳情第13号	「議案、意見書、請願、陳情」に対する議員個々の賛否記録公表実施への陳情	議会運営 委員会付託	継続審査
平成25年 陳情第1号	無料・低額診療事業対象患者の院外処方に対して薬代全額助成を求める陳情	教育民生 委員会付託	継続審査
平成25年 陳情第4号	「年金2.5%の削減中止を求める意見書」採択に関する陳情	教育民生 委員会付託	継続審査
平成25年 陳情第17号	「日本軍「慰安婦」問題の解決をめざす法制定を求める意見書」の撤回に関する陳情書	教育民生 委員会付託	継続審査

議案番号	《 意 見 書 ・ 決 議 》 件 名	経 過	結 果
意見書案第1号	無料低額診療事業等の保険薬局への拡充を求める意見書	即 決	原案可決

## 平成26年 第2回豊見城市議会定例会(3月議会) 審議事項

議案番号	案 件 等	内 容 等
議案第2号	平成26年度豊見城市一般会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ23,942,000千円とする提案となっています。
議案第3号	平成26年度豊見城市国民健康保険特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ7,531,858千円とする提案となっています。
議案第4号	平成26年度豊見城市後期高齢者医療特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ335,524千円とする提案となっています。
議案第5号	平成26年度豊見城市下水道事業特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ1,06,448千円とする提案となっています。
議案第6号	平成26年度豊見城市育英会特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ11,609千円とする提案となっています。
議案第7号	平成26年度豊見城市農業集落排水事業特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ20,138千円とする提案となっています。
議案第8号	平成26年度豊見城市土地区画整理事業特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ187,180千円とする提案となっています。
議案第9号	平成26年度豊見城市水道事業会計予算	年間総給水量を6,453,000立方メートルとし、主要な建設事業としては、ニュータウンポンプ施設更新工事を予定しており、その予算規模は1,871,562千円とする提案となっています。
議案第10号	平成25年度豊見城市一般会計補正予算(第6号)	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ240,710千円を減額し、予算総額をそれぞれ25,300,286千円とするとともに、繰越明許費並びに債務負担行為及び地方債の補正を行う提案となっています。
議案第11号	平成25年度豊見城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ61,137千円を減額し、予算総額をそれぞれ7,334,377千円とする補正を行う提案となっています。
議案第12号	平成25年度豊見城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ15,334千円を追加し、予算総額をそれぞれ330,591千円とする補正を行う提案となっています。
議案第13号	平成25年度豊見城市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ12,331千円を追加し、予算総額をそれぞれ1,073,684千円とするとともに、繰越明許費及び地方債の補正を行う提案となっています。
議案第14号	平成25年度豊見城市育英会特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ480千円を減額し、予算総額をそれぞれ11,368千円とする補正を行う提案となっています。
議案第15号	平成25年度豊見城市土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5,255千円を追加し、予算総額をそれぞれ320,128千円とするとともに、繰越明許費の補正を行う提案となっています。
議案第16号	豊見城市組織改革に伴う関係条例の整備に関する条例について	平成26年度の組織機構改革に伴い関係条例を整備するための提案です。
議案第17号	豊見城市職員定数条例の一部改正について	増大する行政及び消防需要に対応するため、同条例第2条で規定する市長の事務局及び消防職員の定数をそれぞれ2人増やす提案です。
議案第18号	常勤特別職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	本市の厳しい財政状況を勘案し、常勤特別職員及び教育長の給料月額等について減額措置を行うため、所要の改正を行うものです。
議案第19号	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について	
議案第20号	豊見城市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について	豊崎児童クラブ施設の整備計画の変更に伴い、当該施設の開所時期を延長する必要があることから、所要の改正を行うものです。
議案第21号	豊見城市公園条例の一部改正について	使用料を改定し、豊見城総合公園陸上競技場の利用促進を図るため、所要の改正を行うものです。
議案第22号	那覇広域都市計画事業宜保土地区画整理事業施行条例及び那覇広域都市計画事業中心市街地土地区画整理事業施行条例の一部改正について	清算金を分割徴収する場合の利率を改めるため、所要の改正を行うものです。
議案第23号	消費税の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例について	平成26年4月1日からの消費税の引上げに伴い、所要の改正を行うものです。
議案第24号	豊見城市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	平成26年4月1日からの消費税の引上げに伴い、所要の改正を行うものです。
議案第25号	豊見城市水道給水条例の一部改正について	平成26年4月1日からの消費税の引上げに伴い、所要の改正を行うものです。
議案第26号	豊見城市消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定について	第3次一括法による消防組織法第15条第2項の改正に基づき、消防長及び消防署長の職に必要な資格を定めるため、条例制定を行うものです。

議案第27号	豊見城市社会教育委員に関する条例の一部改正について	「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」に基づき、社会教育法が改正され、条例に社会教育委員の委嘱の基準を加えるため、所要の改正を行うものです。
議案第28号	豊見城市民体育館建設基金条例の廃止について	都市公園整備事業の許可を受け、平成25年7月から工事に着工し、平成26年度中には完成することにより、市民体育館建設としての目標が達成されるため、条例の廃止を行うものです。
議案第29号	南部広域市町村圏事務組合の共同処理する事務及び南部広域市町村圏事務組合規約の変更について	共同処理する事務に浦添市、豊見城市、南城市及び糸満市に係る社会福祉法第30条第1項第1号に規定する所轄庁が行うこととされている事務を加えることに伴い、南部広域市町村圏事務組合の規約を変更するため、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求めるものです。
議案第30号	工事請負契約の変更契約の締結について ((仮称) 上田分離校校舎新築工事 (建築)(1工区))	工事にかかる請負契約の変更契約を締結したいので、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を求めるものです。
議案第31号	工事請負契約の締結について (市道257号線橋梁上部工工事)	工事にかかる請負契約の予定価格が1億5,000万円以上となるため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を求めるものです。

同 意		
同意案第1号	平成26教育委員会委員の任命について	教育委員会委員の任命については、教育委員会委員の任期満了にともない、その後任を任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により議会の同意を求めるものです。
同意案第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	固定資産評価審査委員会委員の選任については、地方税法第423条第3項の規定により議会の同意を求めるものです。

報 告		
報告第1号	専決処分の報告について (一般車両破損に対する損害賠償の額の決定及び和解について)	一般車両破損に対する損害賠償の額の決定及び和解については、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分したので、同条第2項の規定により、議会に報告するものです。
報告第2号	専決処分の報告について ((仮称) 上田分離校校舎新築工事 (建築)(2工区))	平成25年第5回豊見城市議会定例会で議決された工事請負契約について、数量等の変更が生じ、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分したので、同条第2項の規定により、議会に報告するものです。
報告第3号	専決処分の報告について ((仮称) 上田分離校屋内運動場新築工事 (建築))	
報告第4号	専決処分の報告について ((仮称) 上田分離園園舎新築工事 (建築))	

## 無料低額診療事業等の保険薬局への拡充を求める意見書

わが国は国民皆保険にもかかわらず、経済的な理由で十分に医療にかかれぬ方も少なくありません。そのような方に対しては、社会福祉法第2条第3項9の「生活困窮者に対して無料又は低額な料金で診療を行う事業」(いわゆる無料低額診療事業)を実施している医療機関において診療を受けることができます。

しかし、医療分業が進展する昨今において、保険薬局は無料低額診療事業の対象事業所になれないことから、院外処方箋を発行する無料低額診療事業の医療機関を受診された患者のお薬の自己負担は、その対象となっていません。

つきましては、院外処方箋をもらわれた患者においても安心して無料低額診療事業が受けられるよう、下記事項を要請します。

記

1. 保険薬局も無料低額診療事業の対象となるようにしていただきたいこと
2. 無料低額診療事業を受けられた患者の院外処方箋だけでも、療養担当規則にかかわらず、保険薬局でも一部負担金の徴収が免除あるいは軽減する扱いができるようにしていただきたいこと

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成26年3月28日  
沖縄県豊見城市議会

あて先：厚生労働大臣

また以前から検討してきた一般質問の一問一答方式がいよいよ年内に導入される可能性が高くなりました。より市民に開かれた、分かりやすい議会を目指すことが目的です。市民の皆様、ぜひ傍聴していただきますようお願い申し上げます。

徳元次人

編集後記

平成26年度がスタートして最初の議会だより編集作業。豊見城市は今、市をあげて「大型MIC E施設」の誘致活動を展開しております。MIC E施設とは企業の奨励旅行、国際会議、見本市会場などに対応できる最大2万人収容可能な大型施設です。国内では東京ビックサイト、アジアではシンガポールのマリナベイサンズなどが類似の施設としてイメージして頂けたらと思います。

経済効果は年40億円と県は推計しており、雇用も約5千400人創出できると先日の新聞報道もありました。豊見城市の更なる発展のためにも地の利を活かせる本市に立地することを切に願うものです。